

データビークル、新製品「dataDiver TriA」を発表

オートリスティング機能、予測精度の検証機能、新料金体系でビジネスの加速を支援

株式会社データビークル（本社：東京都港区／代表取締役社長：油野 達也）は、2020年6月より、既存製品「dataDiver」を大型バージョンアップし、新商品「dataDiver TriA」（データダイバー トライア）として提供開始したことを発表いたします。

[新製品 dataDiver TriA の概要]

「dataDiver」は43万部発行のビジネス書のベストセラー「統計学は最強の学問である」の著者であり、データビークル最高製品責任者である西内啓がそのノウハウを詰め込んだ「現場が使う」市民データサイエンス実現を支援するための拡張アナリティクスツールです。

「dataDiver」は2015年のリリースより多くの企業様に導入・ご活用をいただいておりますが、「シミュレーションやリスト作成などを短期間で実施したい」「分析結果に基づく施策を実施してからデータ整備、人材育成など全体投資額の検討をしたい」というお声を多くいただいております。データビークルは、これらのご要望に応じた新機能を搭載し、「dataDiver TriA」という新商品としてご提供することとしました。また同時に導入時の分析モデル作成を高速で実現する新サービス「1stモデリングサービス」を開始します。

「dataDiverTriA」の“A”はAccuracy（正確）、Adaptive（追従）、Accelerate（加速）の頭文字です。

[dataDiver TriA の特徴]

現場の「やりこみ」を支援する A モジュール（シミュレーション機能、リスティング機能）を標準実装。同時に A モジュールのみの分離提供を可能とすることで、実運用コストの削減を実現しました。

1) 具体的な効果を実感できる「シミュレーション機能」の実装

たとえば分析によって判明したターゲット層にダイレクトメールを発送した場合、一通あたりどれくらいの効果が得られるのか？というような、現場が最も知りたいことをビジュアルでシミュレーションできます。

2) 具体的な打ち手を提示する「オートリスティング機能」の提供

シミュレーションによって決定されたターゲット層をリスティングするための情報を提供。ユーザーリストから迅速にターゲットを抽出する機能です。

3) 続けやすい料金体系

dataDiver TriA は新機能の A モジュール追加後も月額 60 万円と価格を据え置きます。また日々の分析専用ソフトとして A モジュールのみの利用も可能です。（月額 15 万円／3 ユーザーから）

4) グラフィカルな「予測精度の検証機能」

単に予測機能を提供するだけでなく、予測の精度をグラフィカルに検証できる機能も搭載。説明可能なかたちで予測値を算出し、どの事業にどれだけリソースを投入すべきか、誰もが納得する結果を提示することができます。

[1st モデリングサービスについて]

サービス導入の当初から専任のデータサイエンティストを配置するのが難しい企業向けに、dataDiver TriA 導入時に、データビークルやパートナー企業など、データサイエンスのプロが実データを使い初期のモデリングを行う「1st モデリングサービス」の提供も開始します。昨今企業においてデータ分析への大型投資が懸念されていますが、少額コストで実現できる本サービスを活用し、効果を実感いただいたうえで、人材育成や DMP 開発に取り組むことが可能になります。(料金：500 万円／6 か月 (予価))

■株式会社データビークルについて

2014 年 11 月にデータサイエンスツール専門会社として設立されたデータビークルは、「データサイエンスの民主化」をキーワードにプログラム知識なしで使えるデータサイエンスツールを開発、販売しています。

- ・会社名：株式会社データビークル
- ・代表者：代表取締役 CEO 油野 達也
- ・設立：2014 年 11 月
- ・所在地：東京都港区東新橋 2-9-1 CIRCLES 汐留 8F
- ・事業内容：ビックデータの取得、解析、分析に関する事業 等
- ・URL：<http://www.dtvcl.com/>

■西内啓（にしうち・ひろむ）について

データビークル共同創業者 最高製品責任者

1981 年生まれ。東京大学医学部卒(生物統計学専攻)。

東京大学大学院医学系研究科医療コミュニケーション学分野助教、大学病院医療情報ネットワーク研究センター副センター長、ダナファーマー／ハーバードがん研究センター客員研究員を経て、2014 年 11 月より株式会社データビークルを創業。自身のノウハウを活かした拡張アナリティクスツール

「dataDiver」などの開発・販売と、官民のデータ活用プロジェクト支援に従事。著書に『統計学が最強の学問である』、『統計学が日本を救う』（中央公論新社）などがある。日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）アドバイザー。

■本リリースに関するお問合せ先（報道関係者様）

株式会社データビークル マーケティング担当

E-mail: info@dtvcl.com

TEL:050-5358-5994 FAX 050-5210-3767

(※ 本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。)